

<記入例>

消すことのできるボールペンで書かないでください。

摩擦によって消えるインキでは書かないでください。

出生届

令和〇年〇月〇日届出

(宛先)三重県津市長

| | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|------------|-----------|----------|--------|---------------------------------------|----|-----|----|----|
| 受 | 送 | 書類調査 | 戸籍記載 | 記載調査 | 調査票 | 附 | 票 | 住民票 | 通 | 知 |
| 住 | 住 | 住 | 住 | 住 | 住 | 住 | 住 | 住 | 住 | 住 |
| (1) 子の氏名 | つし はなこ | 父母との続柄 | 嫡出子 | 子 | 長 | 男 | 女 | 津市 | 花子 | 津市 |
| (2) 生まれたとき | 令和4年10月1日 | 生まれたところ | 三重県津市西丸之内 | 番地 | 23 | 番 | 10 | 号 | | |
| (4) 住所 | 三重県津市西丸之内 | 方書(アパート名等) | コーポ城持102号 | 番地 | 23 | 番 | 1 | 号 | | |
| (5) 父母の氏名 | 父 津市 太郎 | 母 津市 三重子 | 昭和5年5月1日 | 昭和6年3月6日 | 満29歳 | 満28歳 | | | | |
| (6) 本籍 | 三重県津市西丸之内 | 筆頭者の氏名 | 津市 太郎 | 同居を始めたとき | 令和2年6月 | 結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください | | | | |
| (8) 子の父と母のおもな仕事 | <input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世界帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 | | | | | | | | | |
| (9) 父母の職業 | (国勢調査の年()年)の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください 父の職業: _____ 母の職業: _____ | | | | | | | | | |
| その他 | <input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 母 <input type="checkbox"/> 3. 法定代理人() <input type="checkbox"/> 4. 同居者 <input type="checkbox"/> 5. 医師 <input type="checkbox"/> 6. 助産師 <input type="checkbox"/> 7. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 8. 公設所の長 | | | | | | | | | |
| 届出人 | 住所 <input checked="" type="checkbox"/> (4)欄と同じ 本籍 <input checked="" type="checkbox"/> (6)欄と同じ 署名 津市 太郎 (津市) 平成5年5月1日生 (※押印は任意) | | | | | | | | | |

出生証明書の「出生したところ」の住所を記入してください。病院名は記入しないでください。

本届書字訂正
津市

嫡出子の場合原則として父または母が、嫡出でない子の場合原則として母が届出人となります。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。

よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

□には、あてはまるものに☑のようにしるしをつけてください。

筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

ご持参いただくもの

- 母子手帳
- 届出人の印かん
- 国民健康保険被保険者証(加入者のみ)

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつけられますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は原則として子の父または母です。届出人が署名押印したあと届書を持参する方は親族、その他の方もかまいません。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

こちら側は医師等の証明が必要です。

出生証明書

記入の注意

| | | |
|--------------------|-------------------------|--------------------------------|
| 子の氏名 | 男女の別 | 1男 2女 |
| 生まれたとき | 令和 年 月 日 | 午前 時 分 午後 |
| 出生したところ及びその種別 | 出生したところの種別 | 1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他 |
| (10) 出生したところ及びその種別 | 出生したところ(出生したところの種別1~3) | 番地 番 号 |
| (11) 体重及び身長 | 体重 | 身長 |
| | グラム | センチメートル |
| (12) 単胎・多胎の別 | 1 単胎 | 2 多胎 (子中第 子) |
| (13) 母の氏名 | 妊娠週数 | 満 週 日 |
| (14) この母の出産した子の数 | 出生子(この出生子及び出生後死亡した子を含む) | 人 胎 |
| | 死産児(妊娠満22週以後) | |
| (15) 1 医師 | 令和 年 月 日 | |
| 2 助産師 | (住所) | 番地 番 号 |
| 3 その他 | (氏名) | 印 |

夜の12時は「午前0時」昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序はこの出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。